

第39回 ニッセイ財団 シンポジウム開催のご案内

「高齢社会を共に生きる」

ー新たなつながりと地域で支え合う「幸齢社会」づくりー

2026年 **12月5日** **土** 13:00~17:00
TKPガーデンシティ大阪淀屋橋

〒541-0042 大阪市中央区今橋2-5-8 トレードピア淀屋橋 19階

※大阪メトロ御堂筋線・京阪電車「淀屋橋駅」徒歩5分・大阪メトロ堺筋線「北浜駅」徒歩5分

参加
無料会場参加
先着150名
+
オンライン
開催**13:00** 開会挨拶 公益財団法人 日本生命財団 理事長 三笠 裕司**13:10** 基調講演 「超高齢社会における『幸福社会』実現の方法」
～地域住民と専門職はいかに関わるか～

講師 白澤 政和氏 (国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科 教授、大阪市立大学名誉教授 博士(社会学))

(プロフィール)

1949年三重県名張市に生まれ。大阪市立大学(現大阪公立大学)大学院修士課程修了(社会福祉学)。大阪市立大学教授、桜美林大学大学院教授を経て2019年より現職。日本のケアマネジメント研究の先駆者であり、在宅介護支援センターの創設や介護保険での介護支援専門員の創設などの制度化に貢献。現在は個人、家族、地域社会の「ストレングス(強み)」に視点を当てた高齢者のエンパワーメント支援などの研究を進めている。「介護保険制度とケアマネジメント」など著書・論文は多数。

(役職・社会的活動) 日本ケアマネジメント学会理事長、日本ソーシャルワークセンター代表理事、日本在宅ケア学会理事長、日本社会福祉学会会長、日本ソーシャルワーク教育学校連盟会長、厚生労働省社会保障審議会社会部会委員などを歴任。

**14:20** 実践報告 (2024年度地域福祉チャレンジ活動助成採択団体)

「福祉と防災が地域でつながる住民主体の自主的福祉避難所づくり」

西豊田学区地域支え合い体制づくり実行委員会 (静岡市駿河区)

代表 江原 勝幸氏

コメンテーター 法政大学教授 宮城 孝氏

「ALPから始めるポジティブ終活の普及とネットワークづくり」

一般財団法人 ウェルネスサポートLab (福岡市中央区)

代表理事 笠 淑美氏

コメンテーター 西九州大学教授 黒田 研二氏

「高齢者が活躍できる多世代つながり愛拠点立上げ事業」

一般社団法人 やす地域共生社会推進協会 (滋賀県野洲市)

代表理事 川口 ひとみ氏

コメンテーター 日本福祉大学学長・教授 原田 正樹氏

15:45 総合討論

「新たなつながりと地域で支え合う『幸齢社会』づくり」

コーディネーター 原田 正樹氏 (日本福祉大学学長・教授)

コメンテーター 白澤 政和氏 (国際医療福祉大学大学院教授)

シンポジスト 実践報告者

17:00 終了

日本認知症ケア学会 認知症ケア専門士単位認定:3単位となります。

日本ケアマネジメント学会 認定ケアマネージャー資格更新に必要な研修等の実績点数(5点)となります。

■会場来場参加申込・
はがきでの参加申込申込
締切日**11月26日(木)**

■オンライン参加申込

申込
締切日**11月30日(月)**

※オンライン視聴で字幕表示のご希望や、車いすで座席スペース確保が必要な場合等ご要望がございましたら、申込画面の要望欄にご記入ください。

主催  公益財団法人 日本生命財団

後援 厚生労働省、内閣府、大阪府、大阪市、社会福祉法人 全国社会福祉協議会、社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会、社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会、一般社団法人 日本認知症ケア学会、公益社団法人 認知症の人と家族の会、一般社団法人 日本ケアマネジメント学会

協賛 日本生命保険相互会社

申込方法・
お問い合わせ先Web
申込右記二次元コードまたは当財団ホームページからお申込みください。
ホームページ <http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp>はがき
申込

官製はがきにて次の項目をご記入の上、当財団宛郵送ください。(11/26(木) 必着)

[記入項目] ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④参加方法(会場参加のみ受付)

(送付先) 〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル4階 公益財団法人 日本生命財団 シンポジウム事務局

TEL:06-6204-4013 (平日10:00~17:00) メールアドレス kourei-fukusi@nihonseimei-zaidan.or.jp

第33回 ニッセイ財団 高齢社会ワークショップ開催のご案内

実践的研究助成 成果報告

本財団は2001年より、研究者と実践家が協働して現場の実践をベースにして、実践に役立つ成果をあげるための研究助成を行っています。そして、その研究助成の成果を社会に還元するためのワークショップを毎年開催しております。今年度も以下の日程で開催いたしますので、是非ご参加ください。

12:30 開会挨拶

公益財団法人 日本生命財団 代表理事 専務理事 水野 充彦

コーディネーター ルーテル学院大学名誉教授 市川 一宏氏

第1部 [若手実践的課題研究] (2024・2025年度採択研究者)

12:40 「高齢患者への住民ボランティアによるせん妄・認知症ケアの普及」

長谷川 美智子氏 (公益社団法人京都保健会京都民医連中央病院 看護部長) コメンテーター 西九州大学教授 黒田 研二氏

「新しい認知症観に基づく若年性認知症者の生活再構築過程の分析」

山下 真里氏 (東京都健康長寿医療センター—研究所研究員) コメンテーター 国際医療福祉大学大学院教授 白澤 政和氏

「高齢者の語りと地域資源を活用したデジタル回想プログラムの構築」

松村 友紀子氏 (下関市立大学看護学部助教) コメンテーター ルーテル学院大学名誉教授 市川 一宏氏

13:40 休憩(5分)・質疑応答(15分)

14:05 「北海道における高齢受刑者への伴走型支援システムに関する検証」

鈴木 和氏 (北海道医療大学看護福祉学部助教) コメンテーター 東京都立大学教授 和気 純子氏

「痛みを抱える高齢者の健康リテラシーと自己管理、QOLとの関連」

横山 大輝氏 (群馬大学大学院保健学研究科博士課程) コメンテーター 前長野県看護大学学長・宮城大学名誉教授 大塚 眞理子氏

「高齢者に包括的介入プログラムを提供する新たな通いの場の効果」

吉田 紫乃氏 (大阪大学大学院医学部助教) コメンテーター 大阪大学大学院教授 斉藤 弥生氏

15:05 休憩(5分)・質疑応答(15分)

第2部 [実践的課題研究] (2024年度採択研究者)

15:30 「ヤングケアラー・若者ケアラー支援のプログラム開発と効果の検証」

濱島 淑恵氏 (大阪公立大学大学院現代システム科学研究科教授) コメンテーター 日本福祉大学学長・教授 原田 正樹氏

「インクルーシブ防災を通じた地域レジリエンスへ向けた実践的研究」

諫山 憲司氏 (明治国際医療大学保健医療学部教授) コメンテーター 国際医療福祉大学大学院教授 白澤 政和氏

「隠岐の島町の認知症共生に向けた“まちづくり”の社会実装研究」

西本 亜希子氏 (島根県立大学看護栄養学部講師) コメンテーター ルーテル学院大学名誉教授 市川 一宏氏

16:45 休憩(5分)・質疑応答(20分)

前長野県看護大学学長・宮城大学名誉教授 大塚 眞理子氏

17:10 総括 白澤 政和氏 (国際医療福祉大学大学院 教授)

17:25 事務連絡・終了(予定)

2026年 12月4日(金) 12:30~17:30

TKPガーデンシティ大阪淀屋橋 〒541-0042 大阪市中央区今橋2-5-8
トレードピア淀屋橋 19階

※大阪メトロ御堂筋線・京阪電車「淀屋橋駅」徒歩5分・大阪メトロ堺筋線「北浜駅」徒歩5分

■会場来場参加申込・
はがきでの参加申込

申込締切日 11月26日(木)

■オンライン参加申込 申込締切日 11月30日(月)

※オンライン視聴で字幕表示のご希望や、
車いすで座席スペース確保が必要な
場合等ご要望がございましたら、申込
画面の要望欄にご記入ください。参加
無料会場参加
先着70名+
オンライン
開催

主催 公益財団法人 日本生命財団

後援 一般社団法人 日本認知症ケア学会
一般社団法人 日本ケアマネジメント学会

協賛 日本生命保険相互会社

日本認知症ケア学会 認知症ケア専門士単位認定:3単位となります。
日本ケアマネジメント学会 認定ケアマネージャー資格更新に必要な研修等の
実績点数(5点)となります。申込方法・
お問い合わせ先Web
申込右記二次元コードまたは当財団ホームページからお申込みください。
ホームページ <http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp>はがき
申込

官製はがきにて次の項目をご記入の上、当財団宛郵送ください。(11/26(木)必着)

[記入項目] ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④参加方法(会場参加のみ受付)

(送付先) 〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル4階 公益財団法人 日本生命財団 ワークショップ事務局
TEL:06-6204-4013(平日10:00~17:00) メールアドレス kourei-fukusi@nihonseimei-zaidan.or.jp